

令和2年12月18日

保護者 各位

宮城教育大学附属小学校いずみ後援会
会 長 長澤 奈都召

令和2年度 いずみ後援会臨時総会について（お願い）

師走の候、保護者の皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より、本校の後援会活動に対して御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。

さて、下記の議案につきましていずみ後援会臨時総会を行います。昨今の状況を鑑み、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、紙面での協議並びにメールでの承認とさせていただきますことを御了承ください。

つきましては、議案内容を御覧いただき、御質問がある場合には下記問い合わせ先まで御連絡ください。また、承認につきましてはメールにて送信しました議案承認票に承認・不承認の是非を御回答いただき、12月23日（木）まで送信いただきますようお願い申し上げます。

保護者の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

記

- 1 臨時総会議案 後援会費による木製遊具撤去及び設置について
- 2 議案の協議 紙面による協議
※議案は裏面にて提案いたします。
※質問については、下記連絡先に問い合わせください。
- 3 議案の承認 メールによる承認
※承認票を12月18日（金）17：00にメールでお送りします。
12月23日（水）まで送信ください。
- 4 承認結果 メールにて報告

【お問い合わせ先】

宮城教育大学附属小学校
教 頭 佐藤 俊宏
022-234-0318

後援会費による木製遊具の撤去及び設置について

1 提案の経緯

現在どんぐり山周辺にあるターザンロープと木製遊具（流木渡り、連続渡り）について、経年劣化のためここ数年使用できない状態となっております。そのため、これまで小学校側から大学側へ撤去や新たな遊具の設置について要望していただいておりますが、その要望がなかなか叶わず対策を模索していただいていたところでした。

また、今年度コロナ禍による新しい生活様式の中、後援会として何ができるか検討していたところでした。そうしたところ、児童昇降口に設置しましたいずみ後援会の意見箱に、設置以来子供たちや先生方から木製遊具を要望するの意見が多数寄せられていました。

そこで、このコロナ渦での後援会の取組として、子供たちによりよい環境での学習活動を保証していただくために、後援会費より木製遊具の撤去及び設置を提案いたします。

2 木製遊具撤去及び設置に係る予算について

次の2点から業者に見積もりをお願いしました。

①撤去と設置どちらにも対応可能であること ②年内に設置が完了すること

以上条件を満たした業者2社のうちより安価な方を提案いたします。

(1) 撤去対象遊具について

名 称	費 用 (円) ※税込み
ターザンロープ	
木製遊具 (流木渡り)	680,000
木製遊具 (連続渡り)	

(2) 新設遊具について ※予算と工事期間の関係から下記2点を提案します。

名 称	費 用 (円) ※税込み
木製遊具 (オリオン座の平均台) ※写真1	2,250,000
木製遊具 (棒渡り) ※写真2	1,520,000



【写真1 オリオン座の平均台】



【写真2 棒渡り】

(3) 後援会費支出予算について

- ・撤去費用：大学への寄附金から支出予定
- ・設置費用：基金から160万円、児童活動充実費から217万円を支出予定

(4) その他

- ・工期については、年度内に設置完了予定です。平日も作業を行いますが、校庭やどんぐり山を活用した学習活動には影響はありません。